

日本学術会議
若手アカデミー 運営分科会
(第 25 期・第 10 回)
議事要旨

日 時 令和 4 年 11 年 28 日 (月) 10 : 30 ~ 12 : 00
会 場 東京大学農学部 2 号館別館 2 5 2 及びオンライン会議システム併用
(東京都文京区弥生 1 丁目 1 - 1)
出席者 岩崎、安田、小野、松中、石川、入江、加藤、川口、高瀬、高田、平田
新福 (ゲスト)

議 事

- (1) 若手研究者をとりまく評価の現状と理想に関する意識調査の承認
意識調査の実施について承認された。また、調査結果で得られた結果の公開方法については地域活性化に向けた社会連携分科会に一任することが承認された。
- (2) 若手アカデミー運営要綱の変更
若手アカデミー運営要綱第 3 の 4 の改正案を幹事会に諮ることが承認された。
- (3) 特任連携会員の若手アカデミーおよび各分科会への推薦
新たに 1 名を若手アカデミー所属特任連携会員、学術の未来を担う人材育成分科会および学術界の業界体質改善分科会の構成員として幹事会に推薦することが承認された。
- (4) 若手アカデミーの運営に関する議論
Slack の活用について議論した。
- (5) 意思の表出に向けた議論
若手アカデミーとして表出を予定している見解「2040 年の科学・学術と社会を見据えて取り組むべき課題～人材、業界、越境、国際、地域、革新～(仮)」と「イノベーション人材の育成を促進する中長期的リモデリング戦略(仮)」について意見交換を行った。
- (6) その他
学術会議のあり方について議論した。